

《織物》

① 配信されたウェブ広告をクリック



《ジュエリー》



② 県ホームページから ③ 関連コンテンツ(リンク)へ誘導



地場産品のインターネット販売などを応援
産地組合の販売サイトや、インターネットを使った情報発信を多くの方に知ってもらえるよう、県ではウェブ広告やホームページでこれらの紹介をしています。「織物」「ジュエリー」「伝統工芸品」「日本酒」「ワイン」といった、山梨の良いもので生活に彩りを添えてもらえるよう、その魅力を伝えていきます。

ウェブ広告配信からインターネット販売までの流れ

- 1 インターネット上で、本県の地場産品に関心のある層から今後利用者となり得る層までターゲットに、ウェブ広告を配信。広告をクリックすると県の専用ホームページ「やまなしのスペシャルティ」が表示される。
- 2 表示されるホームページでは、地場産品を紹介してその魅力を伝えるとともに、地場産業の各組合が運営するサイトなど、関連コンテンツのリンクを掲載する。
- 3 リンク先の関連コンテンツでは、利用者がオンラインで地場産品の買い物を楽しんだり、より詳細な産地の情報を知ったりすることができる。

ウェブ広告からだけでなく、県ホームページは閲覧できます。
やまなしのスペシャルティ



新ブランド設立やオンラインショップサイト構築など生産者や産地組合の取り組みも支援
県印章店協同組合が進める、手彫り技法の意義や魅力をより広く伝えるための新ブランド「甲州手彫印章 伝匠印」の設立や、県酒造協同組合による販路拡大に向けたオンラインショップサイトの構築、ほかにも販売促進イベントの開催を支援するなど、生産者や各産地組合の取り組みに対して、県は後押しをしています。



給食メニューの甲州牛を食材にしたすきやき風煮をうれしそうにする児童(甲斐市立敷島北小学校1年生)



甲州地どりのうま味を生かした親子丼をメインにした学校給食の献立(南アルプス市立北部学校給食センター調理)

外食需要やインバウンド需要が減少し、農畜水産物の生産者は価格の低迷や在庫の増加に苦しんでいます。県では、生産者への支援策の一つとして、小中学校などの学校給食に、甲州牛や甲州地どりを食材提供して需要を下支えしつつ、児童生徒に県産食肉のおいしさや魅力を伝える食育を行っています。

おいしさや魅力にあふれた甲州牛や甲州地どりを学校給食の食材に提供

新型コロナウイルス感染症拡大により大きな痛手を受けている県内経済の安定化、その先の反転攻勢に向け、県では、農畜水産物など地場産品の消費・販路拡大を支援しています。

需要が低迷する 県内経済を全力で後押し

山梨の特産品を静岡県の皆さんへ直売イベントを開催



販売ブースで郡内織物について説明を受ける静岡県の川勝知事

静岡県と協力し、両県の特産品を互いに購入し合う取り組み「バイ・ふじのくに」の一環として、10月24、25日に静岡市で山梨物産市が開催され、本県の高品質な特産品を販売する12事業者が出店しました。農畜水産物のほか、ワインや郡内織物のネクタイなどの特産品が持つ魅力が伝わり、大きな売り上げとなりました。